

機能診断開発分野長の募集について

国立がん研究センター先端医療開発センターでは機能診断開発分野長を下記のとおり募集します。

職名および人数

機能診断開発分野 分野長 （任期付き常勤職員） 1名

職務内容

放射性医薬品の開発は近年急速に進展し、がんの診断・治療法の新しい柱として期待されています。一方で国内の開発体制は必ずしも十分とはいえず、この分野における早期開発・橋渡し研究を担う拠点の充実が求められています。先端医療開発センターでは東病院と協力し、放射性医薬品に特有の薬事規制に対応可能で、かつ国内外のアカデミア等研究機関、企業等とも連携した放射線医薬品の先進的な橋渡し研究および臨床開発を主導できる体制を目指しています。機能診断開発分野長は上記取り組みのリーダーとして、様々な基礎・応用研究を責任を持って実践していくことを職務とします。

応募資格

- (1) 医師免許を有すること。
- (2) 原則として博士号取得者で、放射性医薬品の研究開発実績を有すること。
- (3) 放射線医薬品開発に関する薬事行政に関する専門的知識を有すること。（行政機関での職務経験を有することが望ましい。）
- (4) がん研究全般に熱意を持ち、周囲の人間と強調して遂行する能力を有すること。
- (5) 医学教育・研究室運営の経験が豊富で、研究者や学生に対する高度の指導能力を有すること。

処遇等

- (1)身分 常勤職員（任期付き常勤職員）
- (2)勤務時間 勤務日：週 5 日（月曜日から金曜日、土曜日、日曜日、祝日を除く）
勤務時間：週 38 時間 45 分（平日：8 時 30 分から 17 時 15 分）
- (3)給与等 当センター職員給与規程により決定
（学歴、職歴により算出します。内定後、算出に必要な提出書類があります。）
交通費等各種手当、厚生労働省第二共済組合、厚生年金（第 2 号）、雇用保険、年 2 回賞与、有給休暇、その他特別休暇など

雇用期間

採用日から 3 年間

※分野長職の任期は、3 年を超えず、9 月 30 日もしくは 3 月 31 日までのいずれか長い方となります。

※当センターの運営状況を鑑み、かつ、勤務成績が不良でない場合は任用更新審査により更新していきます（定年は 65 歳）。また、採用日から 6 ヶ月間は試用期間となります。

採用年月日

令和 4 年 10 月 1 日予定

提出書類

- (1) 履歴書（写真添付）
※様式は下記からダウンロードし、Excel ファイルのまま提出してください。
<http://www.ncc.go.jp/jp/recruit/rirekisyo00.xlsx>
※学歴は義務教育後（高等学校等入学から）の記載をしてください。
※写真を必ず添付してください。
※**メールアドレスの記載をしてください。**
- (2) 業務に関連する免許証、認定証、登録証等の写し（要応募資格のもの）
- (3) 最終学歴の卒業証書の写し、または卒業証明書
- (4) 業績調書（様式任意）
- (5) 大学以上の卒業証明書の写し（A4 判に縮小）
- (6) 医師免許証および認定医等の認定証の写し（A4 判に縮小）

※提出書類は責任破棄します。

提出締切日

令和4年9月1日（木）必着

選考方法

書類選考を行ったのち、対象者に面接・プレゼンテーション選考を行います。

※プレゼンテーション用資料詳細は、面接選考のお知らせの際に通知いたします。

選考に関するご連絡はすべてメールで行います。

書類提出先・問合せ先

国立がん研究センター人事部 柏C人事課 人事給与係 <jinji@east.ncc.go.jp>

※書類提出時、メールの件名欄は「応募書類の提出：機能診断開発分野長 応募書類在中」と記載してください。